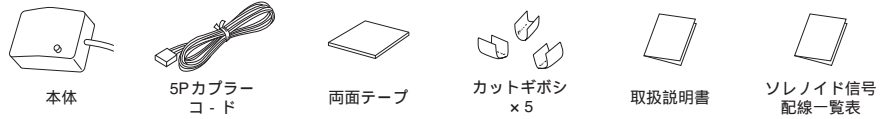


# 取扱説明書

# GEAR POSITION MONITOR

この度はPIVOT GPMをお買い上げ頂きありがとうございます。  
お取り付け、ご使用前には必ず本説明書をお読み頂き、装着後も大切に保管して下さい。  
なお、説明書の再発行は有償となります。

## 内容物をご確認ください



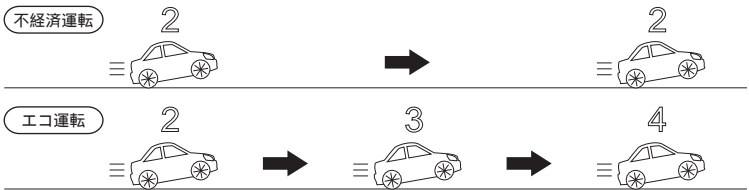
|   |   |   |
|---|---|---|
| <p><b>警告</b> この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。</p>               |   |   |
| <p><b>禁止</b> 換気の悪い場所で作業しない<br/>排気ガス中毒や引火等で人体への危険があります。</p>                | <p><b>強制</b> バッテリーの⊖側を外して作業する<br/>ショートなどによる火災、破損事故の恐れがあります。</p>                       | <p><b>禁止</b> コードの被ふくを傷つけない<br/>シートレール、ドア等でコードの被ふくが傷付くと、ショート、接触不良等による火災の危険があります。</p> |
| <p><b>強制</b> 製品は安全な場所へ確実に固定する<br/>使用中に製品が外れブレーキなどに挟まると運転操作が行えず大変危険です。</p> | <p><b>強制</b> 配線はテープなどで収納する<br/>使用中に各配線が絡まると運転操作に支障を来し、無理に引っ張るとショート等の原因となり、大変危険です。</p> | <p><b>禁止</b> 運転中に操作をしない<br/>運転中の製品操作や表示確認は事故の原因となりますので、安全に十分配慮してご使用ください。</p>        |

|   |  |   |
|---|--|---|
| <p><b>注意</b> この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性と製品その他に物質的損害が発生する可能性があります。</p>            |  |   |
| <p><b>強制</b> 配線に不安のある場合は専門ショップへ依頼する<br/>製品装着には専門知識を必要としますので、不安な方は専門ショップ等にご相談ください。</p> | <p><b>強制</b> DC12V車で使用する<br/>本製品はDC12V車用でそれ以外の電圧には装着できません。</p> | <p><b>禁止</b> エレクトロタップは使用しない<br/>配線は付属のカットギボシまたは半田付けで行い、配線部は絶縁テープで確実に絶縁し、芯線等が突き出ていないかを確かめください。</p> |
| <p><b>分解禁止</b> 加工・分解および改造をしない</p>   | <p><b>禁止</b> 高温となる場所や水のかかる場所へ装着しない<br/>故障の原因となります。</p>         | <p><b>禁止</b> 眩しく感じる場所へ装着しない</p>   |
| <p><b>禁止</b> 装着直後は製品に強い力を加えない<br/>両面テープによる製品固定は装着初期ははげやすくなりますのでご注意ください。</p>           | <p><b>強制</b> ネジ・部品は元の状態に戻す</p>                                 |   |

## GPMでできること

### 1. スポーツからエコまで ギヤポジションチェックで様々な運転操作に活用可能。

- |                 |   |
|-----------------|---|
| SPORT<br>スポーツ走行 | ① 高回転まで活用した手動による低速レンジからの操作。<br>② 減速時の手動によるレンジ操作のエンジンブレーキ。                             |
| ECO<br>エコ運転     | ① 加速時の短時間でのシフトアップによる経済運転。<br>アクセルの踏み方等で低速状態が続くと燃費が悪化し、アクセルを戻すなどでシフトアップを早めると経済運転になります。 |



② 減速時の手動によるレンジ操作のエンジンブレーキ。

### 2. ポジション表示

走行レンジ(Dなど)のギヤポジションを表示。  
キースイッチONで現在のギヤポジションを表示します。

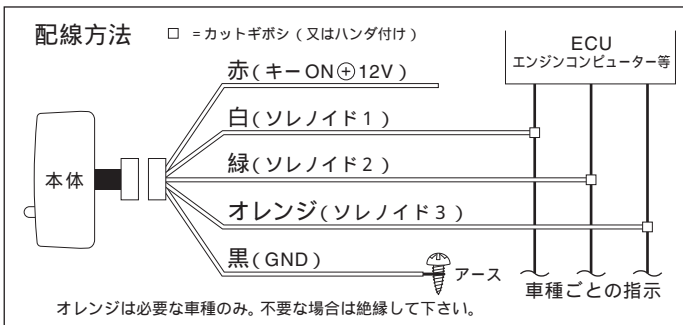


### 3. その他の特長

- 簡単設定・正確表示.....ギヤ位置はソレノイド信号検出で、煩雑な走行設定などは不要の簡単設定でズレのない正確表示。
- 調光式大型表示.....高さ16mmの大型LED表示と調光機能で見やすい表示。
- スケルトンブラック.....表示はスケルトンブラックケースから浮かび出ます。
- 幅広い対応車種.....12V、AT車 MT、CVT車は不可  
(詳細は対応車種表をご参照下さい。)
- コンパクトボディ.....小型本体は幅広い場所に装着が可能。

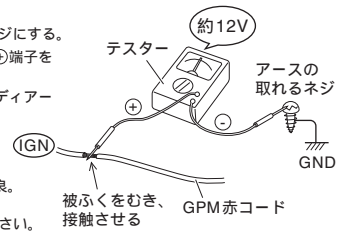
## 配線接続方法

**準備** 作業を始める前に付属の「ソレノイド信号配線一覧表」で信号位置をご確認下さい。



### 【参考1】赤コード接続状態の確認方法

- ① テスターを用意し、DC12Vの計測できるレンジにする。
  - ② 赤コードの途中の被ふくをむき、テスターの⊕端子を接触させる。
  - ③ テスターの⊖端子はアースの取れるネジ(ボディアース)に接触させる。
  - ④ キースイッチをONにする。
- (・約12V流れる 赤コードの接続状態良好。  
・約12V流れない 接続場所の不良又は接触不良。  
確認後、被ふくをむいた箇所は必ず絶縁して下さい。



| カットギボシの使い方 |                          | 半田付けができる場合は行って下さい。 |                   |  |
|------------|--------------------------|--------------------|-------------------|--|
| 1          | 接続するコードの被ふくを10mm位むく。     | 3                  | 被ふくをむいた箇所をしっかりとめ。 | かしめには圧着工具を使用し、工具がない場合はペンチ等で折りたたむようにしっかりとめて下さい。<br>かしめ後は、ビニールテープ等で確実に絶縁して下さい。 |
| 2          | 接続したいコードの被ふくの先端を10mm位むく。 | 4                  | 確実にかしめる。          |  |

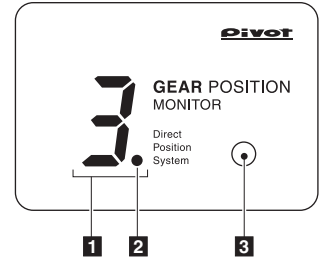
## 本体を取り付ける

車内の見やすい場所へ取り付けます。

- 1 モニター本体と本体を取り付けたい場所の汚れや油分等をキレイにします。
  - 2 付属の両面テープにて確実に取り付けます。
- ⚠️ 貼り直しは粘着力が低下するので行わないで下さい。
- 

## 各部の名称とはたらき

- 1 表示部  
通常はギヤポジションを表示し、設定作業中は設定内容を表示します。
- 2 ドット  
通常は表示されず、表示の明るさの設定時のみ点灯します。
- 3 スイッチ  
車種別の設定や表示の明るさの設定時に使用します。



## 車種別設定をする

取付が終わったら、車種別の設定をします。

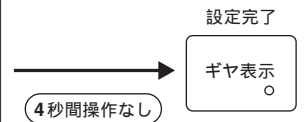
**準備** ソレノイド信号配線一覧表にて車種別設定欄をご確認ください。

- 1 スイッチを押しながらキーをONにする  
・現在の設定が点滅表示されます。
- 2 スイッチを押し、車種ごとの設定に合わせる  
・スイッチを押し車種ごとの設定値を表示させます。
- 3 設定完了  
・4秒以上スイッチ操作なしで設定完了し、ギヤポジション表示に切り替わります。  
・一度車種別設定を行えば、以降は設定の必要はありません。



デモモードについて  
デモモードに設定すると現在のギヤポジションに関係なくランダムな表示を繰り返します。

| 表示と車種別設定  |           |
|-----------|-----------|
| 1 (車種別設定) | 6 (車種別設定) |
| 2 (車種別設定) | 7 (車種別設定) |
| 3 (車種別設定) | 8 (車種別設定) |
| 4 (車種別設定) |           |
| 5 (車種別設定) | d (デモモード) |



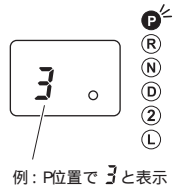
## ギヤポジション表示

ギヤポジションの表示には特別な操作は必要ありません。キースイッチONのみで正確なギヤポジションが表示されます。



### 重要

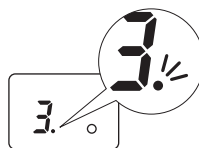
1. 一部車種のP/N/R位置でクルマ側の信号上、表示が正常にされない場合がありますが、走行レンジ(Dなど)では正常表示します。
2. 本製品は走行レンジ(Dなど)におけるギヤポジションを表示しますが、シフトポジション(P/N/R/D)などの表示はしません。
3. 発進時はクルマ側のシフトポジション表示をお確かめの為、誤発進にご注意下さい。



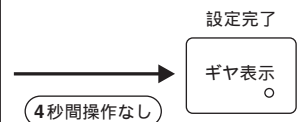
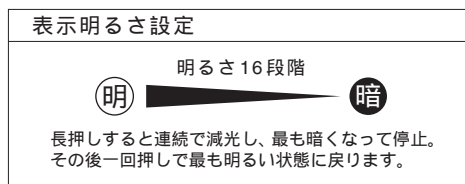
## 表示の明るさを設定する

表示を見やすい明るさに調節します。

- 1 キーONの状態からスイッチを押す  
・現在のギヤポジションとドットが点灯します。
- 2 スイッチを押し、明るさを調節する  
・スイッチを押し、表示の明るさを16段階で調節します。
- 3 設定完了  
・4秒以上スイッチ操作なしで設定完了し、ギヤポジションのみの表示になります。



設定中の表示について  
明るさの設定中もギヤポジションは表示されます。



## 故障と思われる前に

修理依頼なされる前に、次の項目をご確認ください。

| 症状               | 原因   | 確認   |
|------------------|--|--|
| キーONで表示がされない     | IGN配線の不良。  | 赤コードの接触状態を確認する。<br>IGNに接続しているか確認する。(配線接続方法【参考1】参照)   |
|                  | GNDの接続不良。  | 黒コードの接触状態を確認する。<br>指定のアース、もしくはアースの取れる場所へ接続しているか確認する。 |
| 走行していないのに表示が変化する | 車種設定にてデモモードに設定されている。                                       | ソレノイド信号配線一覧表を確認し車種設定をやりなおす。                          |
| ギヤポジション表示がおかしい   | 車種設定が間違っている。   | ソレノイド信号配線一覧表を確認し車種設定をやりなおす。                          |
|                  | 白、緑、オレンジコードの接続不良。  | 白、緑、オレンジコードの接続を確認する。                                 |
|                  | 一部車種でP・N・Rで表示が異なる場合がありますが走行レンジでは正常に表示します。(ギヤポジション表示【重要】参照) |  |